
新しい生協のありたい姿



コープにいがた コープグルコ

コープデリグループの理念・ビジョン

生協の存在意義・存在理由・使命

コープデリグループ理念

co-op とともに はぐくむ くらしと未来

私たちは、一人ひとりが手をとりあって、一つひとつのくらしの願いを実現します。

私たちは、ものと心の豊かさが調和し、安心してくらせるまちづくりに貢献します。

私たちは、人と自然が共生する社会と平和な未来を追求します。

ビジョン2025 コープデリグループのめざす姿

ビジョンフレーズ

食卓を笑顔に、地域を豊かに、誰からも頼られる生協へ。

食の安全と安心を第一に、宅配事業と店舗事業を通じて、食卓に笑顔をお届けし、食の文化に関与している自覚を持ち、組合員のくらしに生涯にわたって貢献します。

組合員のくらしや地域社会で生まれた課題の解決に向けて、地域の団体・人とのつながり、地域の多様性を認識し、協同して各地域で多彩な取組みを推進します。組合員は全世帯の半数を超えることをめざします。

時代を見据え、先進性を持ち、組合員に優しく地域を豊かにするコープとして、誰にも寄り添った生協となり、地域から“身近に生協があって良かった”という“頼られる存在”をめざします。

私たちの連帯のレベルを高め、全国の生協や行政・諸団体と連帯・連携の輪を広げ、くらしに関わる課題、環境・食料など地球規模・国際的な取組みを進め、未来の組合員につながる協同を育んでいきます。

「新しい生協のありたい姿」は、「わたしの夢つなぐアンケート」でいただいた多くの組合員の期待・要望を形にした、新しい生協が目指していく姿を表しています。

2022年3月に誕生する新しい生協「生活協同組合コープデリにいがた」は、コープデリグループの一員として、グループの理念・ビジョンを共有し、「ありたい姿」の実現に向かって組合員とともに進んでいきます。

持続可能な開発目標（SDGs）と新しい生協

2016年に日本政府はSDGs実施指針を決定しました。その方針の中で、協同組合はSDGsの推進主体（ステークホルダー）のひとつと位置づけられており、生協はSDGsの実現に貢献することが期待されています。また、SDGsの17の目標のベースとなっている「誰一人取り残さない」という理念は、生協の理念と重なっていることから、SDGsの趣旨に賛同し目標実現に貢献するため、新しい生協でも、さまざまな取組みを進めていきます。



2015年9月、国連で「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ」が採択されました。アジェンダは、人間、地球および繁栄のための行動計画として、宣言および目標を掲げました。この目標が、持続可能な開発目標（SDGs）です。

新しい生協では、組合員が参加する事業と活動を通じてくらしの願いを実現し、社会的な問題解決のために活動していきます。

組合員と生協で働く誰もが生き活きと輝く生協をつくりあげ、「生涯にわたる心ゆたかなくらし」「安心してくらし続けられる地域社会」と「誰一人取り残さない、持続可能な世界・日本」の実現をめざし、より多くの人々がつながる新しい生協をつくりあげます。

アジェンダとは=プラン・計画、実行に移されるべき事柄（ラテン語）

新しい生協のありたい姿



1 安全と安心を第一に、県内産の商品を大切にしながら新潟を応援します。

- (1) 食の安全・安心をさらに高める取組みとして、商品政策をもとに品質管理・危機管理を強化します。
- (2) 新潟県産品の利用を広げ新潟県の農業や地場産業の発展に貢献します。
- (3) 組合員と生産者の交流、コープ商品や商品政策の学習などコミュニケーションを充実していきます。
- (4) コープデリグループの商品検査センターを活用して、商品の検査をしっかりとこない食の安全性を確保します。

【組合員の声】

- ・安全・安心が基本だと思うのでこれからもお願いします。
- ・県内産の商品を多く取り扱ってほしいです。
- ・今まで通り「安全」を重視した商品提供をお願いします。
- ・食の安全安心そして美味しくいただけるのは生産者の努力の賜物です。
- ・国産原料を使用した加工品の種類を増やしてほしいです。
- ・SDGs、商品、リサイクル、環境などの学習会を開催してほしいです。



2 利用しやすく、くらしの様々な場面で頼られる生協を目指します。

【商品】

- (1) 普段のくらしに貢献する利用しやすい価格とおいしさが実感できる品揃えを強化します。
- (2) 地域ならではの商品や産直品、コープ商品など豊富な品揃えをしていきます。
- (3) 組合員のくらしのニーズに応える商品を充実していきます。
- (4) これまで支持のあった商品を引き続き取り扱います。

【組合員の声】

- ・生協でしか買えない商品を増やしてほしいです。
- ・コープオリジナル商品の取扱いをお願いします。
- ・もう少し安い値段だとうれしいです。
- ・おいしいものをたくさん取り扱ってほしいです。
- ・添加物の少ない商品を増やしてほしいです。
- ・家族構成に合った商品が注文できるようになるとうれしいです。
- ・赤ちゃん用食品の種類を増やしてほしいです。
- ・衣料品の品揃えを増やしてほしいです。
- ・介護用品をもっと取り扱ってほしいです。
- ・アレルギーの子ども用食品を増やしてほしいです。
- ・減塩や健康に配慮した商品を増やしてほしいです。
- ・ポイントで購入できる商品を増やしてほしいです。

【宅配】

- (5) 生活インフラのひとつとして、地域の人々の暮らしを支え続けます。
- (6) 組合員ニーズに沿った利用しやすいしくみの充実を図っていきます。
- (7) 宅配手数料や支払い方法の見直しを段階的に進めていきます。
- (8) 災害時にも、組合員の暮らしを守るため、コープデリグループと連携して必要な生活物資を提供できる体制を整備していきます。

【組合員の声】

- ・ 支払い方法をクレジットにしてほしいです。
- ・ 利用手数料の引き下げをお願いします。
- ・ 子育て、高齢者、障がい者の優遇を充実してほしいです。
- ・ 週に複数回配達があるとうれしいです。
- ・ 配達曜日・時間を指定できると嬉しいです。
- ・ これからも不便な地域の支えになっていただきたいです。
- ・ お届け明細書を見やすくしてほしいです。
- ・ カタログが多いので選べるといいです。
- ・ コロナ禍の中、配達していただき本当に助かりました。
- ・ 大雪の中、配達していただき本当に助かりました。
- ・ 災害などで思いがけない危機に頼れる生協であってほしいです。

【保障】

- (9) 加入者の輪を広げ、ライフステージごとに保障が充実し、加入しやすい共済・保険を目指します。

【組合員の声】

- ・ コープ共済に加入していて安心です。
- ・ 高齢者向けの保険があると嬉しいです。

【新規事業】

- (10) 組合員の暮らし全般により貢献できる新たな事業分野（店舗・福祉・でんき・ガス等）を検討します。

【組合員の声】

- ・ 生協のお店を作ってほしいです。
- ・ 移動販売があると助かります。
- ・ 生協の理念に基づいた福祉施設があるといいです。
- ・ コープでんき、ガスの取り扱いをお願いします。

【職員】

- (11) 組合員の声を受け止め、商品知識を高めて組合員にとってますます頼りになる存在を目指します。
- (12) 職員が生き活きと働ける職場環境を作ります。

【組合員の声】

- ・ 配達の人がとても感じが良くて、あいさつも気持ちが良いです。
- ・ 重いものを届けていただいて感謝しています。
- ・ いつまでも頼られる生協を目指してほしいです。
- ・ コープで働く職員の皆さんが、笑顔になれる生協を期待しています。
- ・ 職員の雇用を守ってほしいです。

【経営】

(13) 健全な経営・事業基盤を確立します。

【組合員の声】

- ・ 健全な経営をお願いします。
- ・ 増資が毎週できるとありがたいです。
- ・ 増資が 100 円からできて嬉しいです。



3

地域とつながり誰もががくらしやすい社会づくりを進めます。

- (1) 子育て・高齢者世帯への支援制度の充実を進めていきます。
- (2) 夕食宅配の利用エリアの広域化を進めていきます。
- (3) 介護事業の取組みについて進めていきます。
- (4) 新潟県全域を見据え、地域での支えあいの仕組みを広げていきます。

【組合員の声】

- ・ 高齢者にやさしい生協であってほしいです。
- ・ 買い物難民への対応をお願いします。
- ・ 夕食宅配のエリア拡大をお願いします。
- ・ 介護中の家庭に頼られる生協になってほしいです。
- ・ 高齢者向けの商品(オムツなど)を充実してほしいです。
- ・ 子育て世代には利用しやすい生協であってほしいです。
- ・ 子育て支援を充実してほしいです。
- ・ 子ども向け商品を増やしてほしいです。

【地域社会づくり】

- (5) 地域のネットワークづくりと活動を多彩に設定し、推進します。
- (6) 行政や地域の諸団体と連携し、地域にくらす誰もが安心してくらす地域社会づくりを目指す取組みを推進します。
- (7) 組合員活動の活性化に貢献する人材の育成を支援します。
- (8) 人々とつながる場を広げ、助け合い支え合える地域社会をつくりまします。

【組合員の声】

- ・ 組合員同士の助け合い、コミュニケーション、つながりを大切にしてほしいです。
- ・ おしゃべりカフェ、グループ活動など継続してほしいです。
- ・ 地域の誰もが孤独にならないよう、助け合いの取組みを広げてほしいです。
- ・ 子ども食堂、フードバンク、フードドライブの取組みを継続してほしいです。
- ・ 高齢者、独居世帯に目を向け、安否確認・見守り活動などの支援活動をしてほしいです。
- ・ 子どもたちと一緒にできるイベントがあるとうれしいです。(お菓子作り・絵本読み)
- ・ 生協が地域福祉に貢献していることをもっと県民にPRしてほしいです。
- ・ 子育てや介護について語り合う場があると良いと思います。
- ・ 郷土料理・伝統料理(漬物・笹団子など)の調理実習を開催してほしいです。
- ・ 生活に密着した講座(お金、収納など)を開催してほしいです。



4 環境や平和の取組みを広げ、未来につなげます。

- (1) 事業や活動を通して、地球温暖化防止や環境保全活動に取り組めます。
- (2) 平和に関する活動を継続して取り組めます。

【組合員の声】

- ・ リサイクルの回収品目をもっと増やしてほしいです。
- ・ 商品の包装のムダを省けばゴミが減らせます。
- ・ 佐渡トキ応援お米プロジェクトを継続してほしいです。
- ・ 商品が入ってくるビニール袋が多いので、もっとまとめてほしいです。
- ・ リサイクル案内を頻繁にしてほしいです。
- ・ 平和活動は今後も継続してほしいです。



5 組合員一人ひとりの声を聴き、活かす生協を目指します。

- (1) 組合員の声を反映させる取組みを継続・発展させます。
- (2) 様々な場面を通じて地域や社会の声を幅広く聴き、事業と活動に活かします。
- (3) 組合員とのコミュニケーションを大切にします。

【組合員の声】

- ・ 小さな声も届く組織であってほしいです。
- ・ 組合員の声が反映されていることが良くわかると思います。
- ・ 組合員の声これからも応えてほしいです。
- ・ 組合員が意見を言える場を増やしてほしいです。
- ・ 商品について組合員の声をもっと共有できるようにしてほしいです。
- ・ お届け明細書兼請求書が改善されることになり嬉しいです。



6 全国の生協と連携を強め、持続可能な社会づくりに貢献します。

- (1) 全国の組合員や生協で働く仲間同士がつながりを深めながら、連帯と協同を発展させます。
- (2) 生協の未来を担う人材の確保と育成を行います。

【組合員の声】

- ・ 地域社会により貢献できるように社会的役割を發揮してほしいです。
- ・ 産直事業の強化や地域と連携した地産地消の商品づくりなど、多様な取組みを展開してほしいです。
- ・ 生協の事業や活動を支える職員の人材確保と育成をお願いします。
- ・ 地域社会で役割を積極的に果たせる組合員リーダーを育成してほしいです。
- ・ ユニセフやWFP(国連)ともつながり国際的支援など少しでも力になりたいです。

新しい生協の ありたい姿

◆ 新しい生協のありたい姿をイラストにしました。

環境の取組み



安全と安心を第一に



暮らしに役立つ
新たな事業



新潟を応援



頼られる生協

声を聴き、活かす



平和の取組み



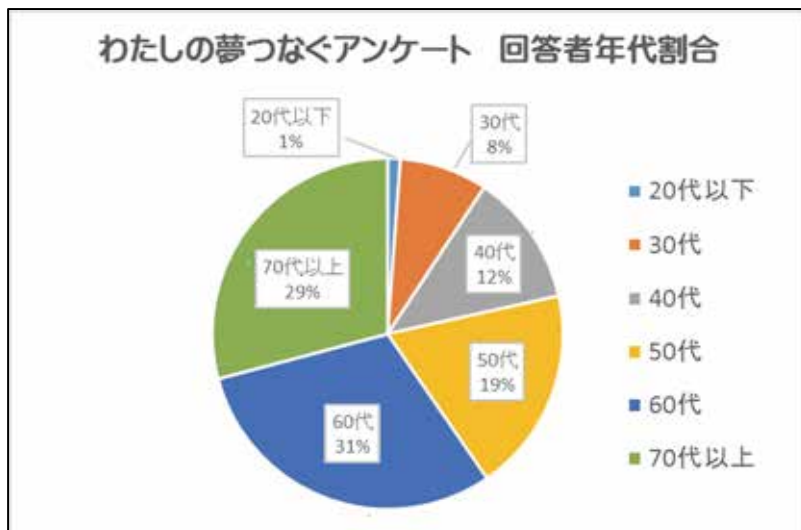
暮らしやすい
社会づくり



資料編

■わたしの夢つなぐアンケートの集計結果について

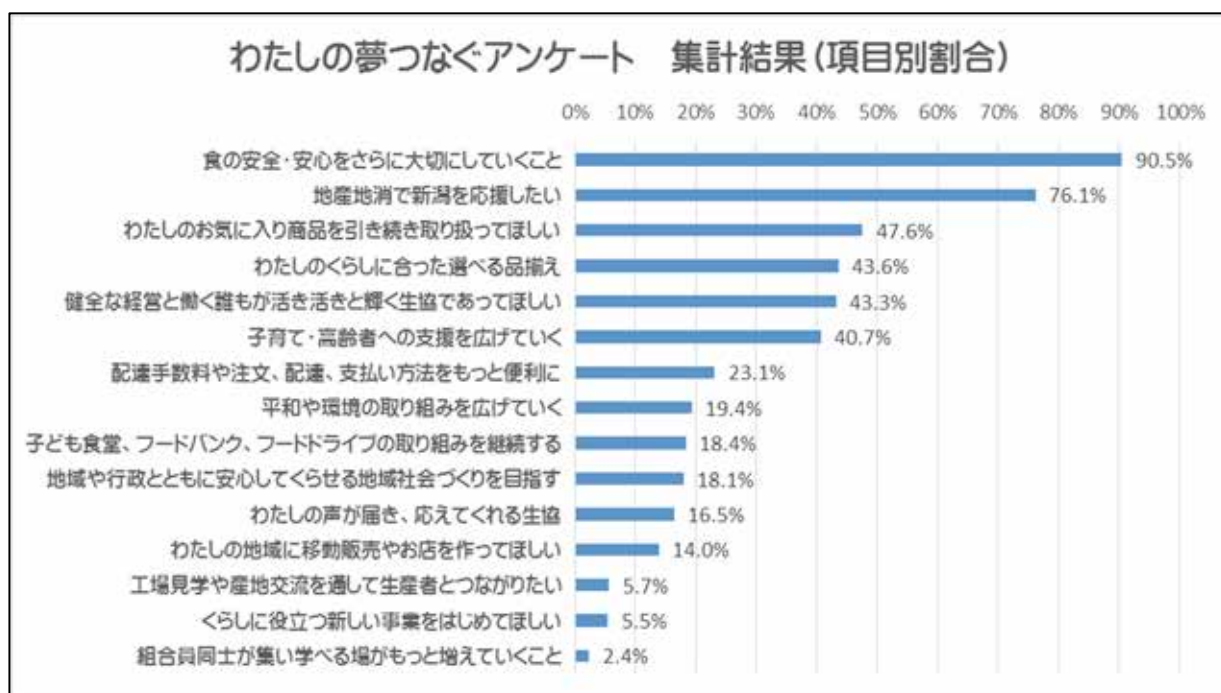
(1) 全体で1万7千9百人の組合員から、わたしの夢つなぐアンケートをお寄せいただきました。
自由記入欄には、5,061人の組合員からメッセージを寄せていただきました。



年代	回収枚数
20代以下	206枚
30代	1,461枚
40代	2,159枚
50代	3,397枚
60代	5,522枚
70代以上	5,226枚
合計	17,971枚

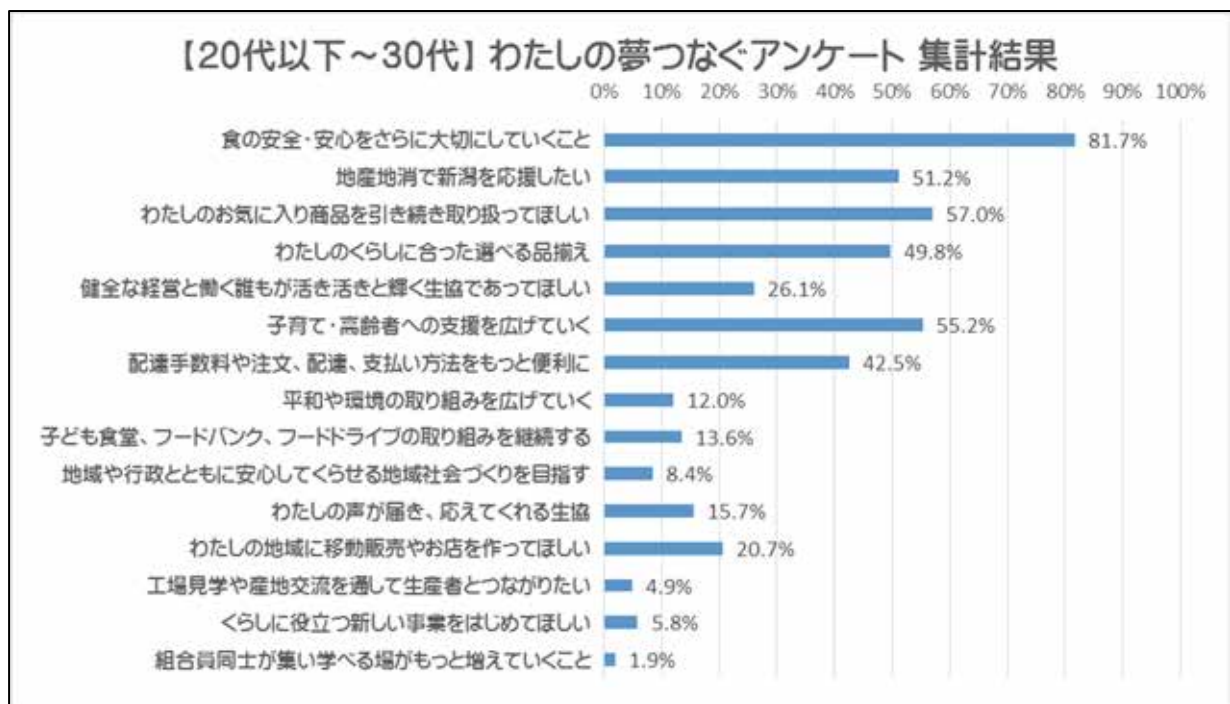
(2) わたしの夢つなぐアンケートで寄せられた期待

- ① 「新しい生協に期待すること」の15項目中で、『食の安全・安心をさらに大切にしていくこと』、『地産地消で新潟を応援したい』、『わたしのお気に入り商品を引き続き取り扱ってほしい』、『わたしの暮らしに合った選べる品揃え』、『健全な経営と働く誰もが生き活きと輝く生協であってほしい』の項目への期待が両生協ともに高く集中していました。特に「食の安全・安心」では9割、「地産地消」への期待は7割にのぼり、多くの組合員から“ふだんのくらしで安心して利用したい”そして、“県内産の商品を利用したい”ことがわかりました。

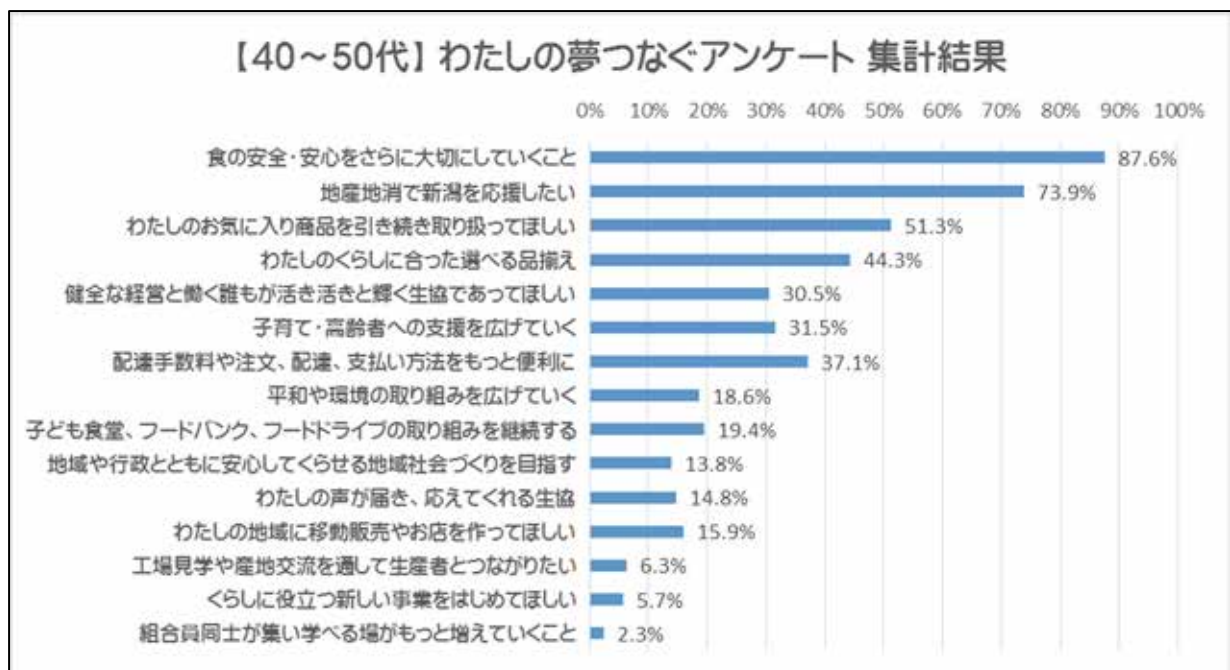


② 年代別でも、幅広い世代から「食の安全・安心」、「地産地消」は期待されています。

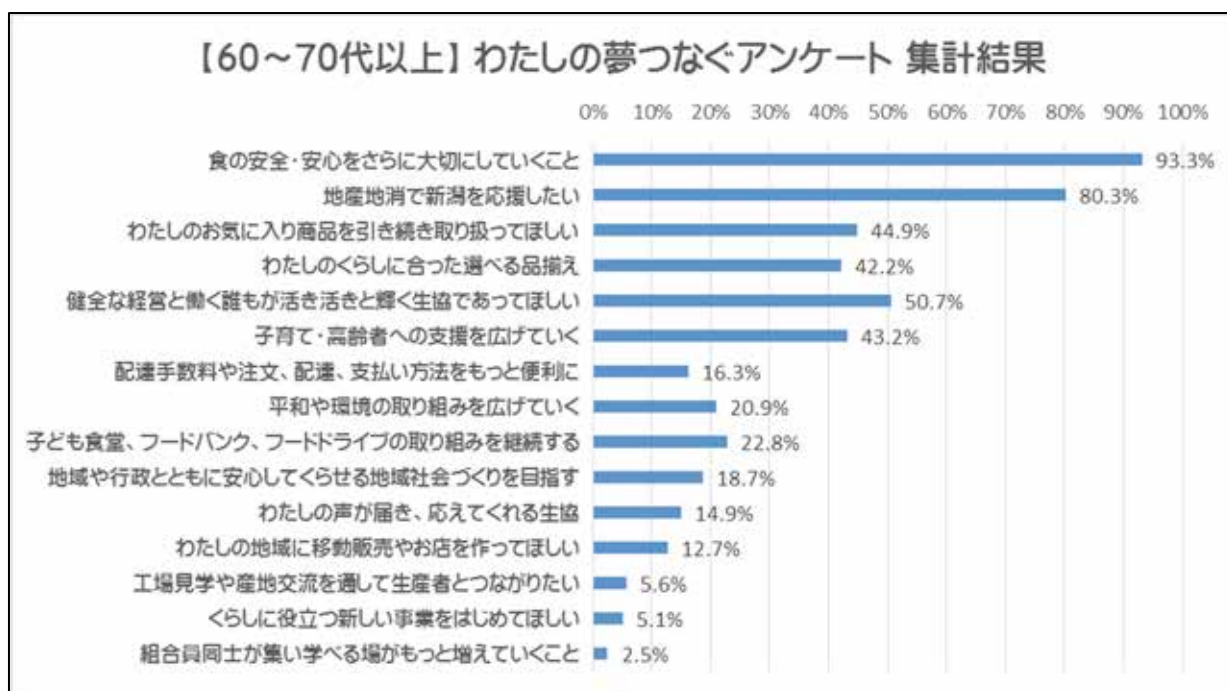
◆ 20代以下～30代では「お気に入り商品」、「子育て支援」への期待が多く、商品へのこだわりと子育て支援の充実を求めていることがわかります。



◆ 40代～50代では「お気に入り商品」、「暮らしに合った選べる品揃え」への期待が多く、商品のこだわりを持ちつつ利用しやすさも求めていることがわかります。



- ◆ 60代～70代以上では「お気に入り商品」、「健全な経営と生き活きと輝く生協」への期待が多く、商品へのこだわりはもちろん、生協への愛着、生活の真ん中に生協があってほしいとの願いがアンケート結果から伺えます。



- ③ 自由記入欄には、アンケートを記入していただいた約3割の組合員が、期待・感謝・要望・意見を文字にしてメッセージを寄せていただきました。

- ◆ 期待の高い「食の安全・安心」については、「安心して毎日食べられるものを、これからも購入していきたい」、「食の安全・安心を一番考えてほしい」、「安全・安心な食を提供する生協であってほしい」などの期待の声が寄せられています。

- ◆ 事業と商品に関しては、「地産地消にこだわってほしい」、「支払いはクレジット払いができるとうれしい」、「高齢者にやさしい生協であってほしい」などの期待も寄せられています。あわせて、「コロナ禍の中、配達していただき助かります」、「大雪の中、配達していただきありがとうございます」、「いつも重くてたくさんの荷物を、明るく笑顔で届けてくださりありがとうございます」、「高齢者の私には無くてはならない生協です。本当に感謝しています。」などの感謝の声も多く寄せられています。

- ◆ 組織合同に対しては「大きくなっても一人ひとりにやさしい生協であってほしい」、「サービスの低下が無いよう希望します」、「経営基盤の強化、事業運営の効率化で地産地消を応援し、くらしに貢献できる事業の展開を期待します」など期待の声が寄せられました

組織合同（合併）協議に至るまでの経過について

2017年

コープにいがたと※コープクルコが共同で取組む「新潟県における地域生協の連帯推進共同宣言」のもとに、生産者と組合員のつながりを強め、新潟県産品の利用を広げるため、両生協で県内産の野菜を統一で企画しました。また、県内産大豆を使った豆腐「にいがたそだち」など、商品の共同開発も進めました。
※ 2017年7月コープクルコ設立（総合生協から宅配事業を継承）



2017年5月24日（水）
新潟県における地域生協の連帯推進共同宣言

2018年

「新潟県における地域生協の連帯推進共同宣言」に基づき「連帯推進協議会」を設置し、商品の共同開発・共同企画、組合員理事の交流、協同組合まつりへの共同出店など、県内連帯の取組みを進めました。また、新潟県の農業や地場産業の発展に貢献できる取組みとして、組合員活動や学習会などの交流や連携も深めてきました。



2017年8月4日（金）
コープにいがた・コープクルコ
合同産地交流



2018年10月1日（月）
コープにいがた・コープクルコ合同試食会
にいがたそだち豆腐



2018年10月21日（日）協同組合まつり
共同開発商品「にいがたそだち豆腐」推進

2019年

コープにいがた・コープクルコ「組織検討委員会」の設置を両生協の総代会で確認し、将来の両生協のあり方について検討を行いました。

2020年

コープにいがた・コープクルコ「組織合同（合併）協議会」を設置し、組織合同（合併）の準備開始を両生協の総代会で確認しました。

新しい生協のありたい姿 作成の様子

